世田谷区立瀬田四丁目広場の利活用について考えるワークショップニュースレター(2)

瀬田四丁目広場利活用検討ワークショップで話し合われた内容をご報告していきます



2012年1月4日リニューアルオープン 具体的な利活用方法を探ります

平成21年3月から建物の耐震補強工事をおこなうために一時閉館していましたが、12月中に工事が完了し、2012年1月4日にリニューアルオープンします。これに先立ち、利活用ワークショップでは、建物内部の見学会を実施しました。

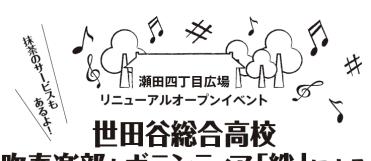
旧小坂邸のかつての姿をほぼその ままに残し、より安全・快適に利用で きる施設となりました。

ワークショップでは、リニューアルした 建物と庭園、緑地を活かした利活用 方法について具体的なプログラムを提 案していきます。



- 世田谷総合高校吹奏楽部・ボランティア絆によるコンサート開催決定!-

第2回瀬田四丁目広場ワークショップで、地域の学校生徒による利活用の提案があり、都立世田谷総合高校吹奏 楽部とボランティア「絆」による音楽会を開催することとなりました。この音楽会は、旧小坂邸の耐震工事が完了し、 リニューアルオープンを記念するイベントとして準備を進めています。



吹奏楽部とボランティア「絆」による お琴とアンサンブルコンサート

> 日 時: 2012年2月4日(土) 10:00~12:00 会 場: 区立瀬田四丁目広場(旧小坂邸住宅) 参加費: 無料

都立世田谷総合高校吹奏楽部と ボランティア「絆」のご紹介

■世田谷総合高校吹奏楽部 2011 年 12 月に開催された……

■ボランティア「絆」 世田谷総合高校の有志が、……

世田谷区立瀬田四丁目広場の利活用について考える 第2回ワークショップ 2011年12月2日 瀬田四丁目広場 建家内

お集まりいただいた方々(敬称略)

青い空保育園 戸田 慎太郎・野田 美由紀

東京都立世田谷総合高校 五十嵐 善一朗校長・増田雅子教諭

砧・多摩川あそび村上原 幸子代表せたがや野川の会今田 裕美子松本音楽記念迎賓館横田 堯館長

トラまち大学 高品 斉・見上 哲哉 せたがや水辺の楽校 中西 修一 (事務局)

世田谷区立鎌田児童館 高瀬 馨財団法人世田谷トラストまちづくり 高橋 誠

世田谷区公園緑地課 長谷部 哲・林 進・坊野 景亮

事務局 望月 亜希子(株式会社森林再生システム)

第2回ワークショップの内容

○建物の耐震工事後の建物内部の見学。

○利活用のキーワードの抽出と次年度以降の具体的な利活用方法・プログラムの検討

いただいたご意見など

緑地に関して

- ○小坂家が居住していた頃は丹沢山系のほか、富士山も眺望できていたはず。 庭園としての手入れが必要。
- ○「富士山が見える」が KeyWord。
- ○上層木(高木)は少し整理して、眺望が良い場所となるような工夫・手入れが必要。
- ○国分寺崖線の湧水があることは重要な環境因子。

利用に関して

- ○木登りができるような樹木があってもいい。 TreeHouse も。 ただし、 PlayPark 的な利用はそぐわない。
- ○盆栽・シイタケ・銀杏・筍などの季節ごとの自然素材・食材の販売ができないか。
- ○音楽会など大きな音が出る楽器については、何らかの対策(周辺への周知など)が必要だろう。
- ○子どもの「お泊まり会」利用などは、消防法上の問題があり、施設内での宿泊はできない。
- ○飲食に関しては利用規則の取り決めなど、一定のルールを設ける必要がある。
- 〇世田谷総合高校・砧南小中学校の学生・生徒の作品展示、活動のお披露目の場として利用できる。※
- ○総合高校の環境維持奉仕活動として、落ち葉拾いや園内清掃などの協力が可能。
- ○園内清掃などを通じて、シルバー人材Cと高校生との交流の場となる。 異世代交流。
- ○「紅葉」のライトアップなど園内の樹木・植物を最大限に活かす工夫をすることによって、利用者は増える。
- ○「旧小坂邸」であることは、施設の利活用の基本コンセプトになるのではないか。
- ※このご意見から、表面で紹介した世田谷総合高校のコンサートをリニューアルオープンイベントとして実施することとなりました。

利用上の問題点・課題

- ○年間のイベント計画が明確にわかるような工夫が必要。 現状ではあまりよくわからない。
- ○継続して「何かをやっている」ということがわかるような案内・プログラム提示が必要。
- ○実篤公園のような著名人の邸宅とは違って、場の認知度が低い。
- ○「入りにくい」と言うイメージがある。 招き入れる工夫が必要。